

【オリコンサルグローバル フィリピン南北通勤鉄道の施工監理開始】

フィリピン南北通勤  
鉄道の施工監理開始

オリコンサルグローバル

オリエンタルコンサルタ  
ンツグローバルは30日、フ  
ィリピンの首都マニラを中  
心に南北を結ぶ「南北通勤  
鉄道事業（マロロス・ツツ  
バン）」の施工監理コンサ  
ルトアント業務の開始を祝う



セレモニー写真を、現  
地のプロジェクト事務所  
で行ったと発表した。

式典にはフィリピンの運  
輸省、国鉄、大統領府、在  
フィリピン日本大使館、国  
際協力機構（JICA）の  
関係者、設計、施工を担当  
する企業のトップや技術者

ら約70人が参加し、鏡開き  
などを行い、工事の安全を  
祈願した。

同プロジェクトは、マニ  
ラ北側のマロロス・ツツバ  
ン間延長38キに高架・駅・  
車両基地を建設する工事。  
施工監理業務は、昨年12月  
にオリエンタルコンサルタ  
ンツグローバルを代表とす  
る5社JV（構成員は片平  
エンジニアリング・インタ  
ーナショナル、トニーニコ  
ンサルタント、パシフィッ  
クコンサルタンツ、日本工  
営）がJICAから144  
億円で受注した。施工会社  
を選ぶ入札は18年中に行わ  
れる。事業費、工期は非公  
表。